

電気電子工学委員会 URSI 分科会小委員会の設置について

分科会等名：医用生体電磁気学小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	電気電子工学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	電波科学の分野で、生体との関わりで様々な研究が展開されている。無線通信では携帯電話が爆発的に普及し、医学応用では磁気共鳴画像診断装置等の実用化が進んでいる。近年、携帯電話に加え、ワイヤレス給電、センサネットワーク、磁気浮上式鉄道等、電磁界を利用した機器や装置がさらに普及し、安全・安心な人間生活と電磁界との両立性の確立が求められる。本分野は、電気電子工学、医学、生物学など様々な分野と関わりを持ち、従来、URSI 分科会医用生体電磁気学小委員会がこの役割を担い、国際的にも認知される活動を行ってきた。この活動を継承し、更に発展させることを目的として、本小委員会の設置を提案する。
4	審議事項	1. 生体電磁気学の研究動向と今後の研究課題 2. 電磁界の医学応用の研究動向と今後の研究課題 3. 電磁界の生体効果・生体影響の知識の整理と評価 4. 国際電波科学連合(International Union of Radio Science ; URSI) Commission Kとの協力に係る審議に関すること
5	設置期間	平成30年2月22日 ～ 平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続